



# 芦安中学校だより

第 15 号

校長 大石 浩雄

2025. 12. 15

早いもので 2025 年も残りわずかとなりました。1 年の節目となるこの時期に振り返りをすることで、次の 1 年間を充実させることができます。忙しい時期ではありますが、家族の中で互いに頑張ったことや成長したこと等を話題にしていただけるとありがたいです。

## ☆荻野先生とお別れ

9月から本校で学力向上支援員として勤務していただいた荻野涼香先生の勤務が 11 月で終わりとなります。荻野先生には、おもに授業の中で個別サポートをしていただきました。最後の勤務日となる 11 月 27 日(木)に生徒一同からお礼の気持ちを込めて寄せ書きを贈りました。荻野先生からはひとりひとりの生徒が持つ素敵なところを見せてくれたことや自分の可能性に挑戦してほしいといった言葉をいただきました。荻野先生は 12 月から八田中学校の養護教諭の代替として勤務することになっております。3か月間でしたが行事がたくさんある時期をサポートしていただきました。ありがとうございました。



## ☆生徒会役員を考える話し合い

11 月 28 日(金)に R8 年度の生徒会長・副会長を決める話し合いが行われました。本校ではこれまで選挙(投票)という形で会長・副会長を決めてきましたが、生徒数が少ない現状を受けて、生徒自身で話し合い、互選で決めることになりました。

話し合いは、現会長の金川さんが中心となり、会長・副会長になろうと考えている生徒たちのビジョンを確認した上で、誰が最もふさわしいのか意見を出し合う形で進められました。参加した生徒それぞれが自分の考えを伝えながら、最終的に決定することができました。またこの決定を受け、12 月 1 日(月)の全校朝の会の中で生徒会長から決定証書を渡しました。

自分たちのリーダーとなる人物を選ぶときに必要な視



点や仲間からリーダーとして選ばれる条件を知ることは、

近い将来選挙権を持つ生徒にとって大切な力です。今回のような機会を通して学んでもらえたと思います。



## ☆防災訓練(火災想定)を実施

12 月 4 日(木)に火災を想定した防災訓練を実施しました。今年は 2F 東側にある理科室からの出火という想定のもと、普段使わない西側非常階段を使って校庭へ避難する形で行いました。避難は大きな混乱もなくスムーズにすることができました。

また、避難訓練とは別に、南アルプス消防署の方に来ていただき、消火器の使い方についての練習もしました。使い方の説明を受けてから一人一人が実際に使う体験をしました。初めて消火器を使ったという生徒もいたようで、戸惑う場面も見られましたが、よい経験になったのではないかと思います。



## ☆クリスマス会に向けて

生徒玄関にクリスマスツリーが飾されました。このツリーには、生徒会の発案で生徒たちが手作りした折り紙のオーナメントがついています。

クリスマスツリーは学校教育にどうしても必要なものではありません。それでも生徒たちが関わり合い、笑顔になるのであれば意味のあることだと私は考えています。一方でこうしたことを教師が指示してやらせたのでは、多分生徒たちの笑顔は見られません。大切なのは生徒たちがやってみたいと思うことなのです。



12 月 16 日(火)の午後に生徒会主催のクリスマス会も計画されています。今年は、自分たちで手作りしたブ

レゼントを交換しようといった企画もあるようです。(これも生徒の発案です)このように生徒会が中心となり自分たちから何かを企画することは素晴らしいことだと思います。(何でもすべて実現できるわけではありませんが、やらない選択よりもやる選択をできることが素晴らしい所だと思います)現生徒会役員の任期は残り少ないです、こうしたいい伝統を残してくれることに感謝したいと思います。

## ☆部活動の地域移行

9月の学校だよりの中で少し触れていた部活動の地域移行についての取組が具体的に動き出しました。今年度は市のモデル事業として、バドミントン部が12月～3月の期間で休日の部活動を地域移行します。また、地域指導者として本校の顧問2名と部活動指導員の伊東さんが兼職兼業手続きをして指導に当たります。この取組により、バドミントン部の休日の活動については、スケジュールや出席の確認をスマホアプリで行うなどいくつかの変更点が出てきます。保護者のみなさまにご協力をお願いすることもありますが、ご理解をお願いいたします。なお、地域移行の取組についての窓口は基本的に市教育委員会生涯学習課となります。ご承知おきください。



## ☆ご注意ください

中巨摩地区の中学生の生活の様子について話を聞く機会がありました。その中でも特に2点心配な内容がありましたのでお知らせいたします。



- ①甲府駅周辺や大型ショッピングモールを中心とした中高生の広範囲な交流関係の中で、触法行為(バイクの無免許運転や窃盗、飲酒、喫煙、薬物等)が広がっているようです。
- ②SNSを介して性的画像や動画をやり取りする、SNS等で知り合った人と安易に直接会いトラブルや犯罪に巻き込まれるといったことが発生しているようです。

こうした問題では、ほとんどの場合スマホ(SNSや動画サイト、ゲームのチャット機能等)が関係しています。海外では16歳以下のSNSの利用を禁止する法律ができた国もあります。冬休みを前に、スマホ等の適切な利用法や触法行為や逸脱行為をしない、危険を避ける判断についてご家族で確認できるようお願いします。

## ☆第2回生徒総会と任命式

12月12日(金)の6校時に第2回生徒総会が行われました。今回は現生徒会としてのこれまでの活動を振り返り、新しい生徒会にどのようなことを引き継いでいくのかを中心に話し合いが行われました。

話し合いの中では、活動スローガン「Growth」についての振り返りで、スローガンのように自分の成長が実感できたという意見が出されました。生徒自身が実感できたということがとてもよかったです。また、個別の具体的な活動についても、単純な「できた・できなかつた」にとどまらず、各個人の活動への取組状況等を理解しながら、どのようにすれば次につながるのかを考えた意見などもされました。話し合いの様子を見ていて、生徒達が生徒会活動を人任せにせず自分事と捉えている様子に成長を感じました。



総会後には新生徒会役員の任命も行いました。今回の総会の内容や役員選考の話し合いで出された事柄にどのように取り組んでいくのか、3学期からの活動に期待したいと思います。

## ☆税についての作文で感謝状

11月10日に発行した学校だより13号の中でも紹介いたしましたが、本校3年生の笠井さんが「税についての作文」で優秀賞をいただき、12月15日に本校校長室で甲府税務署管内納税貯蓄組合連合会会長の長谷川様より表彰していただきました。あわせて芦安中学校が長年のこの「税についての作文」募集に寄与したことでのことで学校として感謝状をいただきました。

芦安中学校として感謝状をいただいたことは大変喜ばしいことです。この感謝状は、これまでこの学校に在籍して「税についての作文」に取り組んできた生徒とその指導にあたった先生方全員に対してのものだと思います。作文形式の課題を出すと「面倒、時間がかかる、何を書けばいいのかわからない」といった言葉が返ってくることがあります、ある程度長い文章を書くことで身につく力はとても大切だと思います。生徒たちには、これからも作文形式の課題に積極的に挑戦してもらいたいと思います。

